



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

『健康寿命』の延伸を実現!! ~5冊目著書 今月7日発売~

今月11日で震災から丸5年になります。復興は着実に進捗してきましたが、いまだに宮城県内だけでも仮設住宅などで避難生活を余儀なくされている住民が約4万8千人もおり、市町村間の格差も目立ってきました。震災前と比べて1%も減少した県内人口の流出に歯止めをかけ、産業・生業の活性化を図り、いかにして魅力ある雇用を創出していくかが最大の課題だと考えています。

同時に、震災の「風化」と「風評被害」という2つの風を克服しながら、被災者の心のケアをはじめとする健康支援の継続、強化が必要不可欠です。とくに宮城県の震災孤児（両親を失った18歳未満）126人や震災遺児（片親を失った18歳未満）871人の追跡調査を実施したうえで、適切なフォローアップが必須であり、宮城県にもお願いをしているところです。

さて、今月7日には、私の5冊目の著作となる『健康寿命-60のヒント-』が東京書籍より、全国主要書店やアマゾン・楽天などのweb上でも発売になります。「健康寿命」とは日常生活に制約のない期間の平均のことであり、ひとことでいえば「健康で自立できている期間」のことです。

「健康は失って初めてその大切さに気づく」ともいわれますが、長寿社会になればなるほど、ただ単に長生きするのではなく、やはり健康で、自立した生活を続けながら長生きすることが重要です。健康寿命の延伸は、老後の生活の質を高めるだけでなく、高齢者の社会参加を促し、社会の支え手を増やすことにもなります。

顧みると戦後、新憲法が施行された1947年当時の平均寿命は男性50.06歳、女性53.96歳に過ぎませんでした。平均寿命が70歳を超えたのは、男性が1971年、女性は1960年のことでした。現在は男性80.50歳、女性86.83歳ですから、わずか半世紀の間に、男女とも30歳以上の大幅な伸びをみせたのは画期的なことでした。今や百歳以上の「百寿者」も全国で6万人を超え、昨年は61,568人になりました。統計を取り始めた1963年にはわずか153人だったことを考えると隔世の感があります。

一方、健康寿命も延びてきましたが、男性は71.19歳、女性74.21歳であり、平均寿命とは男性で約10年、女性で約12年の差があり、まさにこの期間が何かしら自立した生活に支障のある期間になっているのです。

厚生労働副大臣を経験したことから「ひとりでも多くの方に、健康で長生きしてもらいたい」という純粋な思いが本書執筆の契機であり、可能な限り具体的にわかりやすく筆を進めてきたつもりです。本書が、皆さんの健康維持や健康寿命の延伸をはかるための身近な参考書になることを願っております。



推薦文をいただいた日野原先生と
(2013年撮影)



多くの方に読んでいただければ幸いです

衆議院議員 秋葉賢也

自民党刑務所出所者等就労支援強化特命委員会 秋葉副委員長の 主な取組みと成果!

一般刑法犯に占める再犯者の割合は平成9年から一貫して上昇。全事件数のうち約60%を再犯者が占めており、「住」と「職」の確保が再犯防止には必要不可欠です。また、薬物事犯である覚せい剤取締法違反に限っても、毎年約6000人が同違反で新たに受刑し、覚せい剤取締法違反により受刑し出所した者でも、わずか5年以内に約半数が再び受刑に至っており、薬物依存のある刑務所出所者の再犯防止が急務です!



1 平成26年4・5月

「刑務所出所者就労支援強化緊急提言1・2」を取りまとめ!

➡ **就労確保を実現** 472社(H26.4)⇒**823社(H28.1)**

2 平成27年6月

塩崎厚生労働大臣に対し、「薬物依存症者に対する医療提供体制の充実に関する要望」を提出

➡ **薬物依存回復支援対策へ**

平成28年度予算案において「薬物事犯者に対する処遇体制の充実強化」のための予算、1億3600万円を確保!

3 平成27年7月

全自民党国会議員に対し、地元の矯正施設・更生保護施設視察を呼びかけ!

➡ **更生保護施設確保・矯正施設整備の実現へ!**

27年12月迄に、自民党国会議員130人が96施設の視察を実施。27年12月には、安倍総理大臣が、栃木刑務所および更生保護施設「両全会」を視察。

↓
全国297施設のうち、耐震性能に問題がある施設は、全体の約47%(144施設)に達すると判明。

↓
平成28年度予算案には「矯正施設的环境整備等推進」のため、211億4800万円を計上

4 平成27年7月

再犯防止講演会「薬物依存からの回復支援を考える」を実施

➡ **薬物依存回復支援**

28年2月、薬物依存治療に初めて診療報酬が認定(中医協「平成28年度診療報酬改定案」)。



司会を務める秋葉事務局長

5 平成27年9月

高市総務大臣に対し、「地元公共団体における再犯防止対策推進に関する要望」を提出!

➡ **地方自治体との連携実現へ!**

27年11月、法務省・総務省より「(各都道府県知事・各市町村長あて)再犯防止対策の推進に対する御理解・御協力について」発出



高市大臣へ要望書提出

子ども・子育て支援を充実

(平成27年度補正予算・平成28年度当初予算)

下記の支援策の詳細については、仙台市担当課まで、お問い合わせ下さい。

▶ 子供未来局総務課 TEL 214-8201



主要な支援策

保育の受け皿の拡大

平成29年度末までの整備量を上積み(+40万人⇒+50万人)
⇒子ども・子育て支援新制度における保育施設の整備・サービス量の拡大(+約45万人)
⇒新たな企業主導保育施設の整備とサービス量の拡充(+約5万人)等。

ひとり親家庭・多子世帯への支援

⇒児童扶養手当の拡充(第2子に年12万円、第3子以降に年7万2千円)
⇒幼児教育の無償化。所得の低いひとり親・多子世帯の保育料負担の軽減(例。多子世帯の場合、兄弟の年齢に関係なく、第2子半額、第3子無償化の実施)

教育負担の軽減

⇒大学生・専修学校生向けの無利子奨学金の貸与枠の拡大(46万人⇒47.4万人)

保育人材の確保

～平成29年度末迄に新規参入や離職防止等で9万人を確保～
⇒保育士を目指す学生に奨学金制度を拡充。
(月額5万円に加え、入学準備金20万円、就職準備金20万円等)
⇒再就職準備金(20万円)
⇒保育士の勤務環境改善に取り組む事業者を支援。

介護する方・される方の支援拡充

(平成27年度補正予算・平成28年度当初予算)

介護サービスの受け皿の拡大

2020年代初頭迄の整備量を上積み(+38万人⇒+50万人)
⇒特養やサービス付高齢者向け住宅等多様な介護の受け皿を2020年代初頭までに約50万人分整備。

介護人材の確保

2020年代初頭迄に、新規参入や離職防止により25万人分を確保
⇒介護福祉士を目指す学生に返還免除の奨学金制度を拡充
(月額5万円に加え、入学準備金20万円、就職準備金20万円等)
⇒いったん仕事を離れた人が再び復職する場合に再就職準備金(20万円)を支給

仕事と介護の両立

⇒休業中の給付(現行)40%⇒(変更後)67%に引き上げ

米国大使館スタッフと意見交換



米大使館経済部のアラン書記官、ギブソン書記官とAIIBを含む国際金融・国際経済について幅広く意見を交換いたしました。

秋葉賢也代議士 被災地の声を国政で反映し、「新しい東北」の実現へ!

秋葉代議士、安倍総理の宮城県視察に同行

秋葉代議士は、安倍晋三総理に同行し、21日、東日本大震災で被災した宮城県塩釜市の塩釜水産物仲卸市場、石巻市の新蛇田地区災害公営住宅・防災集団移転宅地やかき生産者、女川町の復興土地区画整理事業を視察致しました。



塩釜水産物仲卸市場を視察

地元でとれたマグロ、イクラ等の新鮮な魚介類を安倍総理、地域の皆さんとともに堪能する秋葉委員。



石巻の「桃浦かき」を視察

復興副大臣在任中から、秋葉代議士が安倍総理に視察をお願いしてきた、漁業の6次産業化を実践する「桃浦かき」生産者合同会社への視察が実現!



集会所の皆さんと一緒に作成したジャンボ海苔巻は、ボリューム満点の美味しさでした。



塩釜水産物仲卸市場では、安倍総理、村井知事とともに、「宮城県産水産物の美味しさをアピール!」



女川町では電化センターを視察。女川町の復興も着実に進んでおりました。

宮城県の復興に向けた取組状況 (H28.1)

- ① 道路施設(県管理分) ⇒ 復旧率 **100%**
- ② 鉄道(県内在来線) ⇒ 復旧率 **85%**
- ③ 防災集団移促進事業 ⇒ 工事着手率 **100%**(建築可能**72%**)
- ④ 災害廃棄物(沿岸15市町から約1160万トン) ⇒ 処理・処分量**100%**
- ⑤ 被災者の健康支援としてサポートセンターの新設 ⇒ 県内沿岸**13市町56か所**に開設

復興は着実に進んでいます!

復興への取組の課題

職員不足問題(15市町合計)
 ⇒ 必要人数 **1558名**
 充足人数 **1368名**
 ▼(不足) **190名**

職員充足が急務です!



秋葉代議士 教えて! / 政府が進めている「新しい東北」って何?

Q1 「新しい東北」とは?

▶ 震災復興の最終目標は「まちのにぎわい」を取り戻すことです。インフラや住宅等(ハード)の復旧が進みつつある中、「まちの賑わい」を取り戻すためには、「人々の活動(ソフト)」の復興が必要です。

被災地では、人口減少や高齢化、産業の空洞化といった、日本全国の「地域」が抱える課題も特に顕著です。併せて、震災復興に取り組む地域に特有の課題もあります。政府は、各地域において各々の課題を解決し、自律的で持続的な地域社会を目指す創造的復興へ向けた取り組みを「新しい東北」と呼んでいます。被災地自治体、民間企業、大学、NPOなど、多様な主体が連携して「新しい東北」の取組を進めており、政府としても様々な支援等を行っています。

Q2 具体的には、どんな取組みがありますか?

▶ たとえば、次世代型地域包括ケア(医療・介護の専門職だけではなく、市や事業者、地域住民など、福祉・医療・介護・生活支援を行う者が連携し、被災などで健康状態が悪化した市民を支援するための仕組みづくりを推進)のような安心して暮らせる「コミュニティの形成」に向けた取組み(例:東北メディカル・メガバンク)や、地域の暮らしと雇用を支える「産業・生業の再生」に向けた取組み(例:山元町特産のイチゴで雇用を創出し市域の活性化をめざしている農業生産法人(株)GRA)があげられます。被災地選出の国会議員として、「新しい東北」の実現を国政から後押しして参ります。

【活動ブログ】 www.akiba21.net 【ツイッター】 @akibakenya 【フェイスブック】 秋葉賢也 検索

現地現場主義

秋葉賢也代議士 地元での活動報告

(社)日本青年会議所東北地区 宮城ブロック協議会・新年式典

日本青年会議所 東北地区宮城ブロック協議会の新年式典に出席致しました。2016年度 渡部洋平会長が掲げる「次世代へ夢と希望溢れる宮城の実現 ～JAYCEEが地域を魅了する～」という熱いスローガンの達成に向けて、青年会議所OBである秋葉代議士も最大限のサポートをさせていただきます。



税理士による無料相談会見学



東北税理士会による毎年恒例の無料相談会の様子を見学させて頂きました。会場には、午前中から多くの市民の皆様が来場され税についての相談をされていました。

石巻フェア 東日本大震災から5年 復興支援への感謝を込めて

震災から5年を迎え、石巻産の食材のPRと観光振興を兼ねた「石巻フェア」が期間限定で開催されました。未だ復興の過程にあります。これからご支援をお願い致します。



豪雨被害をバネに復興サポート



昨年9月の関東・東北豪雨では仙台市内を流れる七北田川沿岸域も甚大な被害を被りました。根白石の馬橋の早期復旧はもとより、地区の利便性・発展に利する橋の架橋が待ち望まれています。

～ kenya's PLOFILE ～

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)。
- (助)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、東日本大震災復興特別委員長を務める。現在、衆議院議員(5期目)、厚労委員会理事、震災復興委員、母校の中央大学商議員や保護司も務める。
- 著書:『厚生労働省改造論』(イースト新書)、『松下幸之助「最後の言葉」』(角川SSC新書)、『地方議会における議員立法』(文芸社)、『東北の夢創造』(ぎょうせい)。
- 特技:書道二段・空手初段。
- 趣味:ジョギング・音楽・映画。
- 尊敬する人:マザーテレサ、松下幸之助。

タウンミーティング

(国政報告会)

3月25日(金) 19時 **若林区** 若林市民センター
(若林区若林3-15-20)

3月26日(土) 19時 **泉区** 南中山市民センター
(泉区南中山2-24-12)

秋葉賢也 著書一覧

全国主要書店やアマゾンなどのウェブ上でも販売をいたしております



1冊目 『東北の夢創造』
(ぎょうせい) 1993年発行

松下政経塾で学んでいた当時20代の著者が、可能性に満ちた東北の将来像を大胆に論じた渾身の書

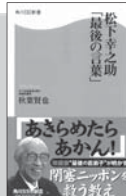
定価1500円



2冊目 『地方議会における議員立法』
(文芸社) 2001年発行

宮城県議会議員として3期10年務め、数々の議員立法を立案してきた著者が、政治家はローメーカー(立法者)でなければならないという問題意識から、議員立法の現状と課題を実証的に分析した労作

定価1500円



3冊目 『松下幸之助「最後の言葉」』
(角川SSC新書) 2011年発行

松下政経塾第9期生として恩師松下幸之助塾主から直接薫陶を受け、心に響いた思いを熱く語る

定価760円



4冊目 『厚生労働省改造論』
(イースト新書) 2015年発行

増田寛也元総務大臣推薦!元厚生労働副大臣が斬る! 「医療・介護・年金」問題の核心を握る巨大省庁の深層

定価861円



5冊目 『健康寿命』
(東京書籍) 2016年発行

厚生労働副大臣を経験した著者が、「健康寿命」を切り口に、「ひとりでも多くの方に、健康で長生きしてもらいたい」という願いから、健康維持や健康寿命の延伸をかなえる為の身近な参考書

定価1400円



秋葉賢也
事務所

www.akiba21.net

仙台市泉区上谷刈4-17-16

Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057

購読料 年額10,000円 編集 株式会社ジャパン

※ **お願い** 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購入ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話(☎022-375-4477)を!!

ハガキや切手を、是非、カンパ下さい!!